AI先生と
つくってみよう

暮らしを少し楽に。
やってみたかったことを形に。



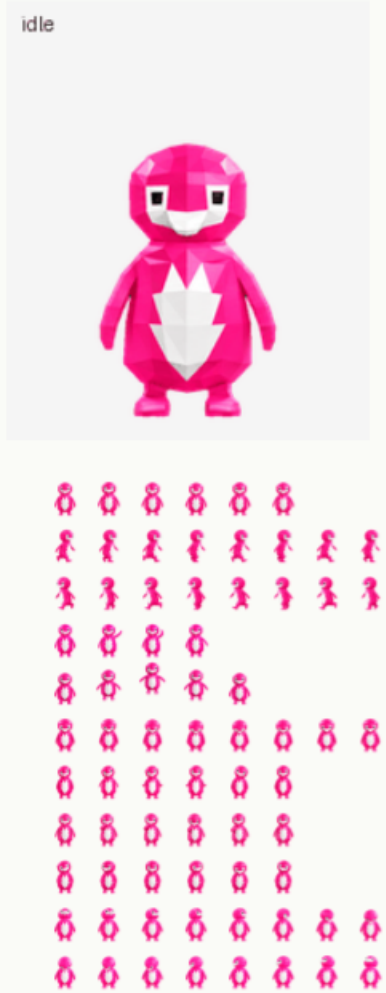
つづくフェス vol.04
2026年11月3日　よしさと

まずは、音声エージェントdotと話す

dotに、今日の講座を
音声で紹介してもらいます

前半　実際に作ったものを見る
後半　皆さんの希望で試してみる

目標は、自分の「最初の一歩」をひとつ



AIエージェントの役割

AIチャット

相談する

説明やアイデアを
一緒に考える

AIエージェント

作業を手伝ってもらう

許可した範囲で調べ、作り、
結果を確かめる

目的と大事な判断は、人が担当します。

自分だけのバス時刻表



欲しかったもの

自分の路線だけを
大きく見たい



AIへの頼み方の例

「次のバスまで何分か、
見やすく表示したい」

時刻データは公式情報と照合し、変更時に更新

小説の世界を、形にする

AIと共作する連作小説
『旅譜師《たびふじ》』

自分の世界観を土台に、
発想・下書き・推敲を
AIと分担

挿絵も作り、Webで公開
「いつか書きたい」を形に



絵や記号、色、余白で
描く「譜」が、記憶を
つなぐ世界。

新人の旅譜師ひよりが、
土地や人々の記憶を残す
旅を続けます。

何を描き、何を描かずに
残すのかを問う物語。

個人制作のオリジナルファンタジー

https://tabifuji.yoshisato.net/

AI分業制作

『旅譜師』での、AIと著者の役割分担

ChatGPT / Codex	本文の下書き。挿絵はChatGPT
Claude	設定と照合し、編集・公開を手伝う
Antigravity（Gemini）	初見の読者として、つまずく所を探す
人間（著者）	違和感を確かめ、採用・不採用を決める

4作を公開

各 約6,000字

複数案を並べて比較

人が採用を決め、不採用も記録

同じ原稿でも、気づくところが違う

今回の制作で見えた、役割ごとの違い

見るところ	読者役AI	著者	設定照合AI
人物・物の位置や流れ	◎	×	×
言葉から浮かぶ情景	×	◎	×
設定・世界のルール	△	○	◎
退屈に感じる区間	○	◎	△

◎ よく気づいた　○ 気づいた　△ 限定的　× 見落とした
今回の制作での観察です。AI全般の性能比較ではありません

読者役AIは、人物が突然その場に現れる不自然さを指摘

著者が気づいた違和感



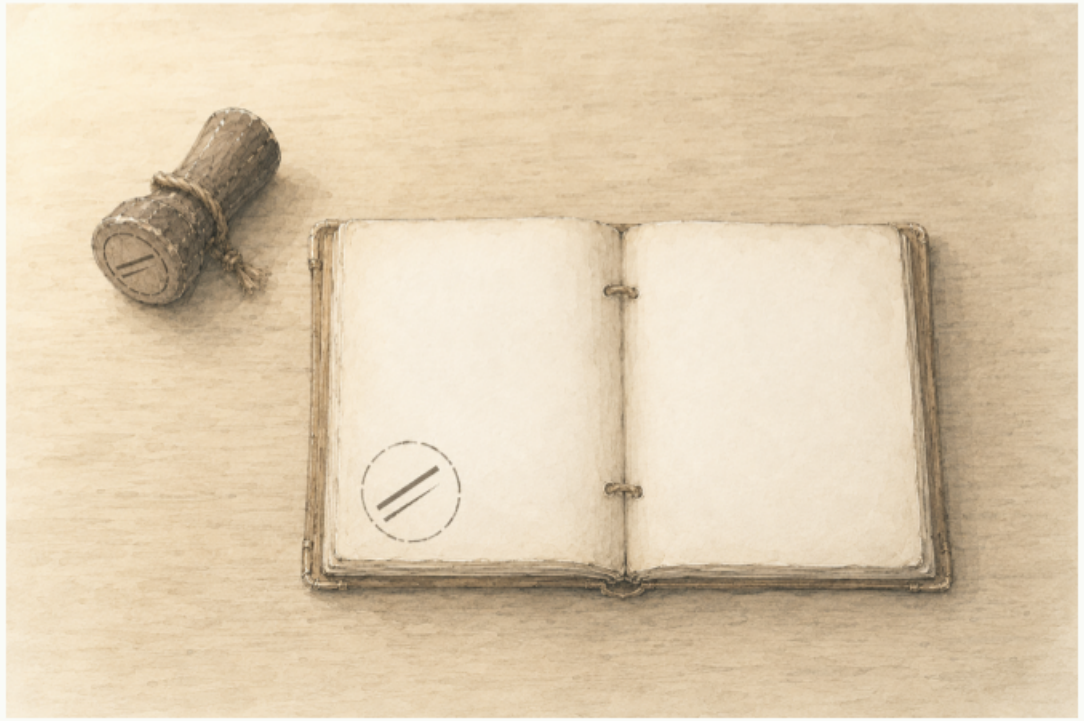
宿泊の証が、取り消しの印に。
参照画像を渡して修正。

比べて選ぶために、基準を残す

不採用：印影が大きすぎる



採用：形と大きさを確認



基準をファイルに残す

設定・制作ルールなど
40ファイルを照合

原文を示して確かめる

読者役から具体的な指摘

3案を比べ、人が選ぶ

不採用案も保存

3Dプリンタで、実物を作る

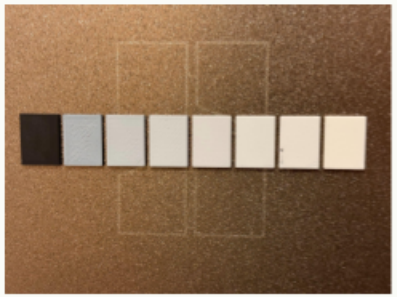


くねくね動く文字のキーホルダー



和柄の透かしを、飾れる形に

模様の細部から、飾る作品まで



色の見え方



模様の細部



額と合わせる



地図も、手に取れるパズルに

千葉県 59市区パズル

地図のデータをもとに
形や大きさを調整して制作

元の地図と照らし合わせ、
手に取って使いやすさを確かめる







作品を、地域の活動につなぐ

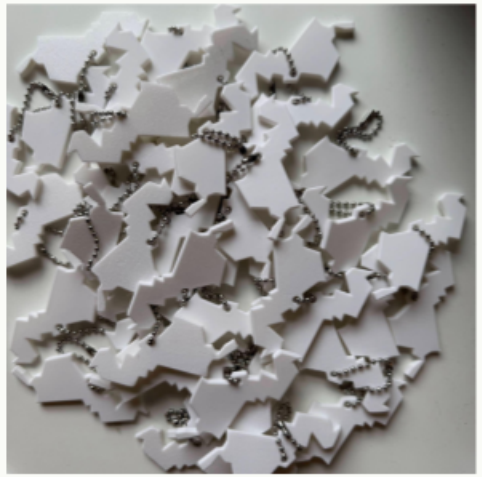
習志野市役所での
チャリティ活動

作品づくりに加えて、
案内や説明も用意する

相手に伝えるところまでが、
ものづくりの一部







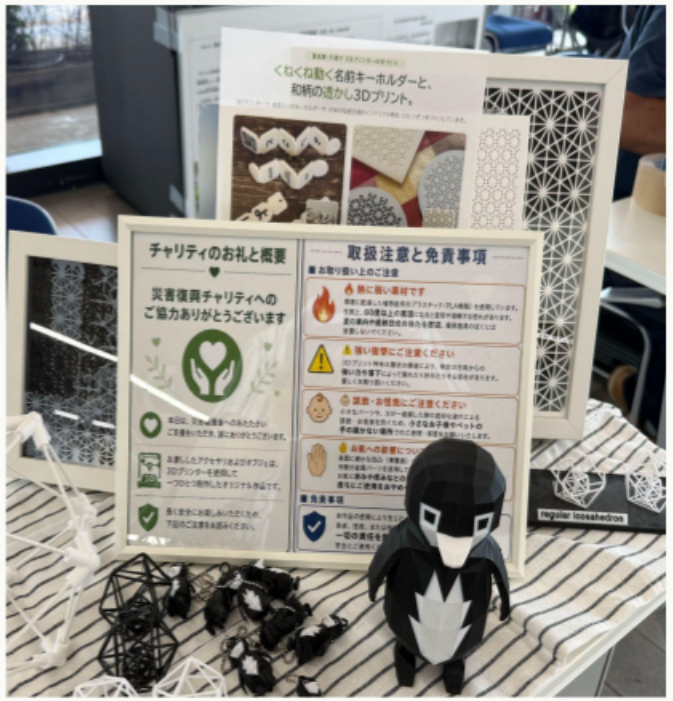
作品と一緒に、案内も届ける

展示の様子と、手に取る方への説明

注意書きは当時の参考例です。免責条項の有効性を示すものではありません。



実物を見せる展示



作品と案内を並べる



素材の扱い方も伝える

学習用シミュレーションを作る

サイバー防衛の選択と結果を、画面で試す





画面内の国・被害額などはシミュレーション表示。現実の被害報告ではありません。

https://php2shell.yoshisato.net/

AIに伝えるとよいこと

やりたいこと　　誰のためか
守ってほしい条件　　できあがりの形

「園芸の持ち物を忘れないようにしたい。
初心者向けで、文字は大きく。
まず必要な項目を一緒に考えてください」

専門用語より、いつもの言葉で

安心して使うための確認

個人情報や秘密を、そのまま入れない

大事な情報は、元の資料で確かめる

送信・購入・公開の前に、自分で確認する

うまくいかないときは、小さく分けてやり直す

皆さんの、やってみたいこと

配布資料の20の例から、
関心のあるものに◯

いちばん試したい番号を教えてください

別のやりたいことも歓迎です
個人情報を使わず、小さく試せる題材を選びます

実演：希望を、具体的な頼み方に

例：園芸の持ち物を忘れたくない

「週末の園芸に持っていく物を整理したい。
まず私に質問して、必要な物を一緒に考えてください。
名前や住所は使いません」

希望を伝える人が、答えを選びます

実演：使える形を、ひとつ作る

チェックできる持ち物リスト

「この一覧を、ブラウザで使える
チェックリストにしてください。
外部に情報を送らず、一画面で使える形に」

今回は、AIを使って作る小さな道具です

実演：使ってみて、直す

「文字をもっと大きく」
「項目をひとつ足したい」

実際に触って、困るところを見つける
修正を頼んで、もう一度確かめる

最初から完成形を決めきらなくても大丈夫

私の、最初の一歩

AIに頼んでみたいことを、ひとつ

「私は＿＿＿＿＿をしたい。
まず、＿＿＿＿＿を手伝ってください」

事例集はこちら
ai.yoshisato.net